

## 親のエゴ

校長 小澤 雅人

もう30年以上前の話です。私の上の娘が生まれたときのことで、命名まで1週間ほどかかった経験から、私の友人に、「子どもが生まれたらできるだけ早く命名したほうがいいよ。そうでないと、いつまでも、産院で『小澤さんのお子さん』と言われるから、子どもがかわいそうだよ。」と、話をしたことがあります。するとその友人から、「それは、子どもがかわいそうなの・・・」「親がいやな思いをするからではないの」「親のエゴなんじゃないの?」「生まれたばかりの子どもに分かるの?」と言われてしまいました。その時は一瞬カチンときましたが、反論はできませんでした。心を突かれた思いがしました。彼から言われた言葉「親のエゴ」は、その後の親人生における私の命題になりました。今でも、何度となくこの言葉と葛藤することがあります。

娘の右手には障害があります。それでも亡妻は、鉄棒の逆上がりを根気強く助け、ピアノや習字も良く面倒を見て、時には厳しい言葉をかけていました。身長が高く、父親と同じ陸上競技でほぼ毎日部活動に明け暮れていました。妻の死に際して、高校生の娘から「臨床心理士になりたい、ママのような癌患者やその家族への心の支援ができる仕事がしたい。」と、将来の希望について話し合ったことがありました。それまでは、クラシックバレエを続けていたことから、親の欲目からか、「将来は宝塚に入った方がいいよ」とか、陸上の全国大会に出場すると「陸上の選手になってみたら」など、様々なことを伝えてはいました。しかし、現実的に娘の希望を聞かされると、なぜか「今までと違うじゃないか、えっ、そうなの・・・、これまでのことはどうするの・・・」との思いが、頭の渦巻いていた思い出があります。

親とは、難しいものだと思ってきました。これまでの日々、子どもの言動一つ一つの事象に気持ちをとられ、その子自身の思いや心のあり方に気持ちがいかないことがありました。時には、全体的な雰囲気優先を優先してしまい見過ごしてしまうことや、子どもの言葉だけを捉えて細かな心の変化に気づかず、子どもからのサインを見落としてしまったこともありました。そんな時に「森を見て木々を見ない、木々を見て森を見ない」という言葉が頭に浮かんできました。どちらが大切なのか。どちらも大切であり、どちらかに決めてはいけないのだと考えます。木を見るときは、親として子どもの日々の状況やサインを見ていくこと、森を見るときは、子どもの夢や希望、子どもが人としての生き方というか人間力をどのように高めているのかを見ていくことだと思います。

子どもの心身の成長や子どものもつ感覚や考え方の捉え方において、身近にいる親と子どもに関わっている大人と間に、その子への認識の擦れが起きることがあります。子どもの内面と外面をしっかりと捉えていくには、その時点での子どもの状況とこれまでのその子の言動とをしっかりと繋げ、事象だけにとらわれずに様々な角度や観点から子どもを見ていくことが大切です。将来、子どもが親もとから離れ生活していく上で何が重要なのか、どうあってほしいのか、何を子どもに伝えていくのかを考える必要があります。親のエゴにならず、我が子の思いや考えを聞き取りながら、共に考える機会を作り、時には周囲からの評価に耳を傾けることも大切だと思います。このためにも、日常的な親子のコミュニケーションが大切です。これから夏休みを迎え、有意義な時間を過ごすためにも、一緒に居る時間、話す時間を大切にしてください。

## 職場体験(2年生)



職場体験を3年ぶりに実施することができました。学校とは異なる環境で緊張した表情で学んでいる姿が見られました。体験を終えて「仕事」についての考えを深めることができました。今年はまだ感染症の影響があった中でも、多くの事業所にご協力いただいて職場体験を実施することができました。ご協力いただいた事業所の皆様に厚く感謝申し上げます。

## 生徒会朝会にて



生徒会朝会で、今年の3月に小笠原自然体験交流に参加した3年生から小笠原の魅力と体験交流についての紹介をしました。また、次の生徒会朝会では、3年の修学旅行実行委員から修学旅行の準備状況や事前学習の内容についての報告を行われました。



## 理科出前授業(2年生)



済美教育センターから講師が来校し、理科出前授業が行われました。「化学変化と分子と原子」というテーマで、金属の性質等について学習を行いました。工夫された教材を用いて実験を行い、生徒の興味関心が高まっている様子が見られました。

## CS 懇談会(3年生)



生徒対象の CS 懇談会を6月29日(水)に行いました。今年の懇談会は3年生全員と CS 委員の方、教育委員会の方と一緒に「しあわせな学校」について話し合いを行いました。様々な意見の中で「友達と話をしている時」がしあわせな時間として多くの班の意見としてあがっていました。学校の主役である生徒とともに、学校運営協議会、教職員で「しあわせな学校」をつくっていきけるように努力していきます。

## 進路説明会



第1回進路説明会を行いました。3年生の保護者だけではなく、1・2年生の保護者も多数ご参加くださいました。今年度は都立入試にスピーキングテストが導入されることが大きな変更点となります。3年生のスピーキングテストの申し込みは先日学校で行いました。第2回の進路説明会は9月30日(金)を予定しています。

## 英語の授業から

英語科において話す・聞く能力の向上に資する学習ソフトウェアを導入しました。今年度は経産省の EdTech(先端的教育用ソフトウェア導入実証事業)として利用いたします。導入の効果検証はこれからになりますが、ICT 機器を活用し、より一層効果的な学習を取り入れていきたいと思ひます。



## 子小中ブロック研究会

井荻小学校で井荻小・桃三小・荻窪中の3校の先生方が集まって、グループに分かれて荻窪中学区の児童・生徒の様子や今の小中学生について話し合いを行いました。2学期に部活動体験等を計画しています。コロナ禍で止まってしまっていた小中一貫教育を進めていけるようにしていきます。

### 【栄光の記録】

令和4年度「歯と口の健康に関する作品」 図画・ポスターの部

区長賞	3年B組	□□ □□	(区代表作品)
金賞	2年B組	□□□ □□	
銀賞	2年C組	□□ □□	
銅賞	3年A組	□□ □□	2年A組 □□ □□
	2年B組	□□ □□	2年B組 □□ □□

夏季休業日中における学校閉庁日について

8月10日(水)～16日(火)

上記の期間は、出勤する教職員がおりません。原則として校舎内への立ち入りができません。また、電話連絡も通じません。緊急の場合は、下記の緊急連絡先へご連絡ください。

### 【緊急連絡先】

済美教育センター教育 SAT TEL: 03-3311-0023

## 7月・8月・9月の主な行事予定

7月22日(金)	大掃除・1学期終業式	9月7日(水)	修学旅行(3年)
7月23日(土)	夏季休業日(始)	9月12日(月)	全校朝会・安全指導
7月25日(月)	三者面談(始)	9月17日(土)	土曜授業(防災教育 DAY)
7月29日(金)	三者面談(終)		避難訓練(不審者対応訓練)
8月10日(水)	学校閉庁日(始)	9月21日(水)	定期考査Ⅱ(理科・国語・数学)
8月16日(火)	学校閉庁日(終)	9月22日(木)	定期考査Ⅱ(英語・社会)
8月31日(水)	夏季休業日(終)		専門委員会・評議執行委員会
9月1日(木)	2学期始業式	9月26日(月)	生徒会朝会・選挙活動(始)
9月2日(金)	修学旅行前健康相談(3年)	9月29日(木)	口腔保健指導(1年)
9月3日(土)	オータムコンサート	9月30日(金)	進路説明会
9月5日(月)	修学旅行(3年)		英語検定
9月6日(火)	修学旅行(3年)		